

自主事業報告書

事業名

新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家自主事業

(1) 実施状況（実施日時・利用人数等）

期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

自主事業収入 11,184,964 円（情報館 8,463,636 円、マンガの家 2,721,328 円）

自主事業費用 8,356,949 円（情報館 5,965,433 円、マンガの家 2,391,516 円）

自主事業差し引き利益 2,828,015 円

(2) 目的の達成状況

自主事業については、前年度に引き続き「マンガ・アニメのまち にいがたPRキャラクター 花野古町・笹団五郎」のキャラクターグッズを中心に、高橋留美子さんや赤塚不二夫さんのキャラクターグッズ等を通年設置した。他、例年通り各企画展に沿ったキャラクターグッズを企画展期間中に設置し、販売を行った。

(3) 利用者の反応・満足度と今後の対応

■情報館

前年度 2 月～今年度 4 月に行った「蒼樹うめ展 in 新潟」では、連日熱心なファンがリピートして訪れた。また、その際にバンドル商品として当館限定の缶バッジ、オリジナル商品として当館限定のミニ色紙やポスターを製作販売し、大幅な利益増となった。著作権元によっては難しいこともあるが、今後もできる範囲で新潟限定商品の販売を行いたい。

また、6 月開催「夏目友人帳大原画展」、1 月開催「羽海野チカの世界展」では幅広いファン層がいることから家族連れでの来館も多く、結果としてこちらも利益増となった。

今後も幅広いファン層を持つコンテンツの企画展を積極的に行いたい。

■マンガの家

7 月に開催した「坂田靖子原画展」は、同時期に情報館で開催した「萩尾望都 SF 原画展」との連動企画（※両館に入館するとポストカードプレゼント）を行った。また、坂田先生のご協力もあり、限定サイン本や 1 点物の A4 カラー原画等を販売、利益増となった

また、10 月に開催した「超人ロック生誕 50 周年展」では、同時期に情報館常設展のピックアップコーナーにて聖先生のサイン色紙の展示を行い、両館を訪れたお客様に連動企画として同じくポストカードをプレゼントした。この施策もあり、マンガの家の来館人数を大幅に押し上げる結果につながった。

今後も在庫リスクを考えると委託販売が中心となり、大幅な利益は見込めないが「ファンへのサービス」と捉えて、取り組んでいきたい。その中で少しでも多くの利益を残し、利益を指定管理業務に充当できるよう鋭意努力したい。

(4) 収支決算

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入項目	自主事業収入	24,000,000	11,184,964
	その他	0	0
収入合計 (A)		24,000,000	11,184,964
支出項目	制作・物販原価	20,400,000	4,424,134
	自主事業経費	1,500,000	2,631,863
	目的外使用料	550,000	32,552
支出合計 (B)		22,450,000	7,088,549
差引 (C = A - B)		1,550,000	4,096,415
内訳	普及啓発事業へ充当分	465,000	1,268,400
	指定管理者収益分	1,085,000	2,828,015